

第 11 号
 発行 JA吉田総合病院
 広島県安芸高田市吉田町吉田3666
 TEL (0826) 42-0636
 FAX (0826) 47-0007

吉田総合病院

あおぞら
新春号

青空

■ホームページ <http://www.hirokouren.or.jp/yhindex.htm>

新年の挨拶



病院長 住元 一夫

新年あけましておめでと
 うございます。
 新年あけましておめでと
 うございます。年頭にあたり、皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。今年は昨年の選挙で圧勝した小泉首相の意向は増々強まり、さらなる医療費の削減、患者負担増加の強化が進むことが決定いたしました。春には2002年の診療報酬減額率27%台をはるかに上回る3.16%の減額を課せられる厳しい年なのです。2002年以後様々な経営努力が実りかけていた矢先のさらなる大幅な減額は増々医療機関経営を困難にし、今後は改められるとは思えない今日この頃です。

しかしそうは言っても、地域住民の医療、保健、福祉を安心して提供できる病院づくりを行うとともに、医療レベルを周辺自治体病院に劣らないよう知恵をしばり対応しなければなりません。我々広島県厚生連は、親方日の丸の自治体病院でなく、それぞれ県単位の独立採算性の病院組織であり、設立母体である農協といえども安易に助けてはもらえないことを全職員自覚しております。故に本年は生き残りを賭けた鬼門の年と位置づけております。

今後とも急性期を中心とした地域自己完結型の病院・慢性腎不全透析医療の充実、健康管理事業、老人保健施設・在宅支援の3本柱、それぞれの部門で地域貢献できるよう努力いたします。さらに昨年3月病院機能評価を受審し保留の結果でありましたが、幸いに昨年末に認定を受けました。第3者に設備、機能、接遇等をあらゆる面から評価していただき今後の診療のステップアップに寄与するものと考えております。こ

れを機会に職員一人一人が、極め細やかな接遇に心掛け、また気持ちを一新して安芸高田市の唯一の総合病院として地域一番の質と安全な信頼される医療を提供できるよう頑張っていきたいと思っております。



泌尿器科
診療科
紹介



田中 学
泌尿器科主任部長



泌尿器科を紹介申し上げま
す。平成16年12月までは常勤
医として西本先生が担当され、
17年1～3月は週2日の非常
勤体制でしたが、4月から再び
常勤1人体制に戻り、田中（平
成2年卒）が担当させていただきます
いております。外来は他に藤保
（看護師）、聖川（クラーク）の計
3名のスタッフで、1日平均30
名の患者様の診療にあたって
おります。診療時間は月曜から
金曜午前と金曜午後で、予約検
査、処置、手術を月曜から木曜
午後に行っております。

（X線照射、組織内照射）、超音波な
ど治療の選択肢が増え、治療成
績も向上していますので、PS
A測定と針生検を積極的に行
っています。

手術は前立腺肥大症、膀胱癌
に対する腰椎麻酔下の経尿道
的手術が多く、前日入院を原則
としています。また、腎癌、腎盂
尿管癌には開腹手術、後腹膜鏡
下手術いずれにも対応してい
ます。大きな手術の際には、院
内2名の麻酔科の先生方もも
ちろん、院内、院外のエキスパ
ートに応援いただいているこ
とは言うまでもありません。

外来で多いのは男女を問わ
ず排尿困難、頻尿、尿失禁など
排尿に関する症状でお困りの
患者様です。詳細な問診と簡便
な検査で診断、治療を行えるよ
う心がけています。検診での尿
潜血や血中PSA高値による
紹介や尿路結石の患者様も少
なくありません。

入院患者数は常時6～7名
です。前立腺癌の診断に必要
な組織検査（経直腸針生検）は
仙骨麻酔下に1泊入院で行つ
ています。近年、前立腺癌は早
期であれば、手術、薬物、放射線

私事ですが、これまで広大、
広島総合、マツダ、たかの橋中
央などの病院に勤務してきま
したが、常に泌尿科の上司の
いる環境でした。当院に赴任し
て、初めての責任ある立場をい
ただき、外来、病棟、手術室など
のスタッフや環境に恵まれ、仕
事に非常にやりがいを感じて
おります。微力ではありますが、
皆様のお役に立てるようかん
ばりますので、よろしくお願
い致します。

原稿の余白が多そうなので、

余談です。前述のように責任あ
る立場をいただき、私服もちゃ
んとせねばと、赴任後半年間は
ジーパンなしで耐えてみまし
た。現在は挫折して、みすぼ
らしいジーパン姿で毎晩のよ
うにコンビニをうろついてお
ります。コンビニは3軒ほど日
替わりで夕食探します。反省は
しているのですが…。と書く
と独身のようですが、広島市内に
妻1人、娘4人、莫大な住宅ロ
ーンを残して、吉田でワンル
ム生活中です。広島の自宅で日
曜夜に夕食と入浴を終え、娘た
ちにおやすみのチューのあと
自宅を出て、国道54号を北上。
上根のトンネルを3つ抜ける
と夜霧の世界が広がる様に複
雑な感動をおぼえる今日この
頃です。真冬はどつなること
や



スタッフ紹介

藤保看護師 田中主任部長 聖川さん



臨床工学科 だより



医療機器の点検・修理

臨床工学科は平成16年4月に設立しました。またほぼ同時に本館2階医療機器管理室(ME室)が開設となりました。臨床工学科は昨年4月に1名増え現在では5名で勤務しております。

業務としては具体的に3つに分かれその内容としては、①臨床技術提供業務(人工透析、腹水処理、血液吸着、血漿交換などの血液浄化を行い、主に人工腎透析センター内で慢性腎不全の患者様の治療に携わり、チームの一員としてがんばっております。最近では病棟でも透析療法が行えるように2台の透析装置を設置して頂き、透析室への移動が困難な重度の腎不全患者様を対象に治療が行えるようにしております。②医療機器管理業務、現在ME室での医療機器の管理機種は、人工透析関連機器(32台)、輸液ポンプ(53台)、シリンジポンプ(22台)、人工呼吸器(7台)、除細動器(6台)、チューブシラ(1台)、血液ガス分析装置(1台)の計122台あり、下記5か条に則り、これら機器の定期点検、故障時の対応など行っております。

医療機器管理室5ヶ条

1. 事故防止	管理器具の安全使用啓発・事故を未然に防止する。
2. 管理充実	生命維持装置である事を認識し、点検・修理のみならず機器使用箇所への巡回点検をおこなう。
3. 有効利用	中央管理システムのメリットを最大限に発揮する為に利用方法の啓発を促進する。
4. 機器公平	納入時期・メーカーの異なる機器をためらうことなく公平に使用するよう各職場に啓発する。
5. 経費節減	機器の故障を未然に処理し使用期間延長を目指す。

特に輸液ポンプ・シリンジポンプ・人工呼吸器の3種類に関しては、ME室にて中央管理しております。これにより、院内の管理機器の把握ができ、これまで以上に機器の安全性が保たれます。また、機器運用の効率化から機器過剰購入防止ができ経済性も期待できます。そして、昨年度から業務の一つに③情報提供業務を新たに加え、医療事故を未然に防ぐためにも皆様に医療機器の性能や特性、正しい使いかたを熟知してもらい、これは決して行っていないことなど医療機器の専門的知識向上を目的

に、各部署の方たちと実践的な勉強会を開くなどの活動を行っております。以上簡単ですが臨床工学科の紹介をいたしました。

今後、臨床工学科としては管理機種も増えていく中で、安全と信頼を第一に考え、皆様のニーズにお応えできるよう努めてまいります。



当院の基本方針

- ① やさしい心で安全・良質な医療・保健・福祉サービスを提供します。
- ② 医療を受ける人びとの人格、権利を尊重し、全ての人に貢献します。
- ③ 生涯学習の精神を保ち、知識と技術の習得に努めるとともに、医療の質向上に尽くします。
- ④ 努力と協調で健全経営に努め、明るい職場をつくりまします。
- ⑤ 病院の公共性を重んじ、事業を通じて地域に尽くすとともに、法規範を遵守します。

当院の基本理念

- ① 私たちは何人にも平等に医療を提供します。
- ② 私たちは地域の基幹病院として、最良の医療を提供します。
- ③ 私たちは納得と同意のもとに信頼される医療を提供します。

吉田総合病院

診療案内

受付時間 月曜～金曜 8:30～11:30
2006年 1月 1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	加藤 博也	小武家俊哉	川本 雅英	小武家俊哉	川本 雅英
	2 診	鼻岡 新治	濱田 雅典	江木 康夫	鼻岡 新治	濱田 雅典
	3 診	原田和歌子	鼻岡 新治	古川 正愛	古川 正愛	加藤 博也
	4 診	大月 知文	江木 康夫	大月 知文	原田和歌子	大月 知文
	新患外来	川本 雅英	加藤 博也		川本 雅英	江木 康夫
	腹部工コ一	濱田 雅典	原田和歌子	鼻岡 新治	江木 康夫	小武家俊哉
	胃内視鏡	江木 康夫	川本 雅英	原田和歌子	加藤 博也	原田和歌子
		小武家俊哉	古川 正愛	濱田 雅典	川本 雅英	鼻岡 新治
UCG		大月 知文		大月 知文		
小児科	診察	一般外来 (1診: 守屋 真・2診: 米倉圭二)				
	※午後外来受付 慢性疾患外来 (火) 14:00～15:30 予防接種<BCG以外> (月・金) 14:00～15:30 乳児検診 (水) 14:00～15:00 予防接種<BCG> (水) 15:00～15:30] 要予約					
外科	1 診	住元 一夫	繁田 直史	児玉 真也	繁田 直史	住元 一夫
	2 診	大森 一郎	児玉 真也	大森 一郎	大森 一郎	繁田 直史
	3 診 (工コ一)	田澤 宏文	奥田 浩	田澤 宏文	田澤 宏文	児玉 真也
	4 診			奥田 浩		奥田 浩
外脳神経科	診察	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司	沖田 進司
	※神経内科 第2・第4月曜日: 伊藤 聖					
整形外科	1 診	竹本 正瑞	定地 茂雄	竹本 正瑞	梶川 和徳	竹本 正瑞
	2 診	定地 茂雄	梶川 和徳	梶川 和徳	角西 寛	定地 茂雄
	3 診	水野 尚之	角西 寛	角西・水野		水野 尚之
眼科	診察	調枝 寛治		戸田 良太郎		戸田 良太郎
	※午前外来受付 10:30まで					
耳鼻科	1 診	佐藤 克至	佐藤 克至	佐藤 克至	佐藤 克至	佐藤 克至
	2 診	非常勤医師		非常勤医師		非常勤医師
	午後	一般外来 (1診のみ)	手術	一般外来 (1・2診)	検査・手術	手術
	※午前外来受付 (火曜日・金曜日) 11:00迄 ※午後外来受付 14:00～15:30					
婦人科	診察	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久	岩沖 靖久
	※午後外来受付 (水曜日のみ) 13:30～15:30					
泌尿器科	診察	田中 学	田中 学	田中 学	田中 学	田中 学
	※午後外来受付 (金曜日のみ) 14:00～15:30					
精神科	初診	長岡 幾雄	梶山 浩明	長岡 幾雄	草加 耕司	梶山 浩明
	再診	草加 耕司	長岡 幾雄	梶山 浩明	草加 耕司	当番医
	※再診の方は予約をお取りください。					
皮膚科	1 診	仁熊 利之	仁熊 利之	仁熊 利之	仁熊 利之	仁熊 利之
	2 診	北野 文朗				
	※午後外来受付 (月・水・木曜日のみ) 14:00～15:30					
麻酔科	1 診	久保田 稔		久保田 稔		久保田 稔
	2 診	田村 秀樹		田村 秀樹		田村 秀樹

* 印は午後外来診察あり。